

## 今年も開催！第11回交通環境教育プログラム ～港頭地区の倉庫に求められる防災機能とは～

神戸運輸監理部では、物流分野における環境問題に関心を持ってもらうことを目的に、神戸大学の学生を対象として「第11回交通環境教育プログラム」を開催します。

- 本プログラムは、物流事業者による講演、施設見学、学生によるワークショップ、の3本立てとなっています。
- 今回見学する「L-6 300 倉庫」は、平成30年台風21号の被災経験を経て、“災害に強い倉庫”を目指して設計されました。
- 本倉庫における防災対策を理解するとともに、倉庫が社会インフラとしての役割を果たすために、更に必要な防災機能について考えます。

日時：令和6年1月12日（金）13時00分～16時00分

場所：株式会社住友倉庫 L-6 300 倉庫

（神戸市中央区港島7丁目14番3）

主催：国土交通省神戸運輸監理部、神戸大学大学院海事科学研究科

協力：株式会社住友倉庫

\* 交通環境教育プログラムは、神戸運輸監理部と神戸大学大学院海事科学研究科が連携し、平成24年から実施しているものです。

台風21号による被害



令和4年度開催時のようす

施設見学



ワークショップ



### 配布先

神戸海運記者クラブ  
兵庫県政記者クラブ

### 問い合わせ先

神戸運輸監理部 企画推進本部 交通みらい室  
担当：加藤、河野  
電話：078-321-3145（直通）

